

第2節 充実して暮らせるまちをつくる

現 状 と 課 題

和歌山県内で一番若いまちである本市においても、高齢化の波は避けることはできません。これまで市では、「第4期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に基づく、在宅サービス、施設サービスの実施や巡回バスの運行、公民館教室などの生涯学習の場の提供、シルバー人材センターの設置など、高齢者が充実して暮らすことのできるまちづくりに取り組んできました。

しかし、超高齢社会の到来に併せ、医療技術の発展などにより日本人の平均年齢は、年々伸び、核家族化が進む中、ひとり暮らしの高齢者世帯等の増加や高齢者による高齢者の老老介護、認知症高齢者の財産管理、高齢者の雇用の問題など、さまざまな問題を抱えています。

高齢期になっても生きがいを持ち、安心して充実した毎日が過ごせる環境づくりが大きな課題となっています。



■老人クラブ加入者の推移

(単位：人)

年度(末)	13	14	15	16	17	18	19	20	21
登録者数	2,360	2,133	2,144	2,134	2,151	2,151	2,173	2,192	2,216

■シルバー人材センター会員の推移

(単位：人)

年度(末)	13	14	15	16	17	18	19	20	21
会員数	212	263	399	370	384	404	416	390	383

基 本 方 針

すべての高齢者が生きがいをもって住み慣れた地域で安心して充実した毎日を過ごせるよう、高齢者の生きがいづくりの場の提供に努めるとともに、ひとり暮らし高齢者対策の充実をはじめ、高齢者の生活をサポー

トする高齢者関連施設の充実を促進します。

高齢者が要支援や要介護の状態に陥らないよう、健康な時から介護予防に取り組むことのできる体制を確立します。

成果指標

指 標	現状値(H22.4.1)	中間目標値(H27末)	目標値(H32末)
①高齢者福祉の充実の満足度	19.8%	30%	40%
②在宅の寝たきり高齢者の割合	0.9%	0.8%	0.7%
③要介護認定者の割合	18.2%	17%	16%
④老人クラブへの加入者数	2,222人	2,300人	2,500人
⑤シルバー人材センターへの加入者数	383人	450人	500人

施 策

①社会参加への促進

- 高齢者の社会参加を図るため、シルバー人材センターをはじめとする高齢者の就業支援や老人クラブ連合会の社会奉仕事業、健康づくり事業等への取り組み支援や生涯学習機会の拡大に努めます。

②高齢者サービスの充実

(1)福祉サービスの充実

- 民生委員児童委員と地域見守り協力員などが、連携しての見守り活動の充実を図ります。
- 地域包括支援センターによる高齢者及びその家族への相談・支援の充実と介護予防の推進を図ります。
- 地域、関係機関と連携し、高齢者の虐待防止や権利擁護に取り組みます。

(2)ひとり暮らし高齢者等対策の充実

- ひとり暮らし高齢者等の不安緩和のための緊急通報体制の整備を促進します。

③介護保険の充実

(1)介護サービスの充実

- 介護に必要なサービスが十分供給できるよう、医療機関や市内外のサービス提供機関との連携を強化します。
- 介護給付の入口となる介護認定の精度を高めるよう、認定調査員の能力向上を図ります。
- 適正なサービスを提供するために、ケアマネージャーや介護サービス職員の資質向上を図ります。

(2)認知症対策の推進

- 認知症予防教室や認知症サポーター養成講座など、認知症予防と支援の充実を図ります。
- 認知症の方の権利や財産を守るために、成年後見制度の活用を促進します。

(3)介護施設の充実

- 特別養護老人ホームや新たに認知症デイサービス施設を整備するなど、介護施設の整備を促進します。